

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	医学概論（Introduction to Medicine）		
ナンバリングコード	S10109	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 基礎レベル コース共通
単位数	1	配当学年 / 開講期	1年 / 前期
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S000901	クラス名	-
担当教員名	亀井 修、相川 久幸		
履修上の注意、 履修条件	本科目は3コース共通の必修科目であるため必ず履修すること。 原則、授業ごとに課題を課し、その報告書（レポート）の提出が期日より遅れた場合は減点とする。		
教科書	現代医学概論第3版（柳澤 信夫、医歯薬出版株式会社、2023）		
参考文献及び指定図書	医学概論：医学のコンセプトと医療のエッセンス（中島泉著、南江堂、2023）		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	医学について多面的に学び、これを統合的に捉えることで医学の全体像を理解することをめざす。 医療従事者としての基本的な知識の修得により、以下のような説明ができることを授業の目的とする。	
	1.医学の発展に貢献した歴史上の人物について説明できる。 2.病気の診断や治療に関する歴史的変遷について説明できる。 3.現在社会の医療における問題点について説明できる。	
授業の概要	本科目では、古代から現代までの医学の歴史を学ぶことによって、病気診断や治療に関する歴史的変遷を理解する。また基本的な医学の概念について学び、予防医学及び最新の医学の動向に関する知識を身に付ける。さらに、医療制度や介護制度の現状を学ぶことによって、医療制度の将来的展望について理解する。 （オムニバス方式／全8回） （相川久幸／3回） 概論、診断法・治療法、最新の医学 （亀井修／5回） 医学の歴史、医療倫理、医療制度・介護制度	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	（3）アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	相川久幸：医師（実務経験30年以上） 亀井修 ：診療放射線技師（実務経験25年以上）	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【ディプロマ・ポリシー1】	①生命に対する尊厳と人権を尊重し、人間力の基盤である他者を思いやり、相手の立場に立った共感力や豊かな人間性、主体的にチームの中で協調して行動できるコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身に付けている。	30点	10点	
【ディプロマ・ポリシー2】	②幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	40点	20点	
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
期末テストは100点満点で行い、70点満点に換算する。 課題のレポートは内容により評価し、提出時期の遅れや未提出は減点する。 成績に関し期末試験70点+レポート評価30点で行い、60点以上を合格とする。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行う。

○その他
課題の配布およびレポートによる報告はクラスルームなどを利用して行う。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	医学概論 (Introduction to Medicine)	授業コード	S000901
	担当教員	亀井 修、相川 久幸		
学修内容				
1. 医学概論の目的と意義(亀井) 医学概論の目的と医学の歴史を学ぶ意義について学び、ヒポクラテスをはじめ古代ギリシャ医学について理解する。				
予習	シラバスの内容を確認し、講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
2. 近代医学の歴史(亀井) 古代ギリシャの医学から近代医学の発展について学び、西洋医学発展の歴史について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
3. 日本の医学の歴史(亀井) 現代医学の形成と日本の医学について学修し、近代から現在までの日本の医学の変遷について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
4. 病気診断・治療の歴史的変遷(相川) 医学の歴史の発展を通して、病気診断や治療に関する歴史的変遷について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
5. 診断法・治療法(相川) 疾患による身体的変化と症状について学び、それらの診断法と治療に関する基礎的事項について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
6. 最新の医学(相川) 医療における現状とその問題点を学び、予防医学の現状および最新の医学の動向について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
7. 医療倫理(亀井) 現在における様々な医療倫理的問題について学び、医療従事者の立場から患者・家族とのかかわりについて理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し、復習する。			約2時間
8. 医療制度・介護制度(亀井) 日本における医療制度や介護制度の現状を学び、日本の医療制度を取り巻く問題点と将来展望について理解する。				
予習	講義内容について予習しておく。			約2時間
復習	講義で学んだ知識を整理し定期試験に備える。			約2時間

○授業計画	科目名	医学概論 (Introduction to Medicine)	授業コード	S000901
担当教員		亀井 修、相川 久幸		
学修内容				
9. 期末試験				
予習 復習				
10.				
予習 復習				
11.				
予習 復習				
12.				
予習 復習				
13.				
予習 復習				
14.				
予習 復習				
15.				
予習 復習				
16.				
予習 復習				